

札幌国際スキースクール級別検定講評（2月22日開催）

【スキー級別1級】

合格された方の共通点としては、重心の位置がスキーのセンターポジションをキープ出来ており、それにもなってターン弧やスピードのコントロールがしっかりと行えていました。

惜しくも合格点に届かなかった方は、内倒により外足荷重が不十分となり、ズレの多い滑りとなっていました。

【スキー級別2級】

合格された方の共通点は安定したポジションがキープ出来ていて、的確なターンコントロールが行われていました。

惜しくも不合格となった方は、外足の荷重不足と後傾ポジションのため、強いひねりを伴う強引なスキー操作が見受けられました。

ご参加いただきました皆様へ

本日はご参加いただきまして、ありがとうございます。

検定ではどのような条件でも安定した滑りを表現できる技術が求められますので、これから受験を予定している方は様々な条件で練習に励んでください！！